



Hitozuma Gokujyou Massage

人妻 極上

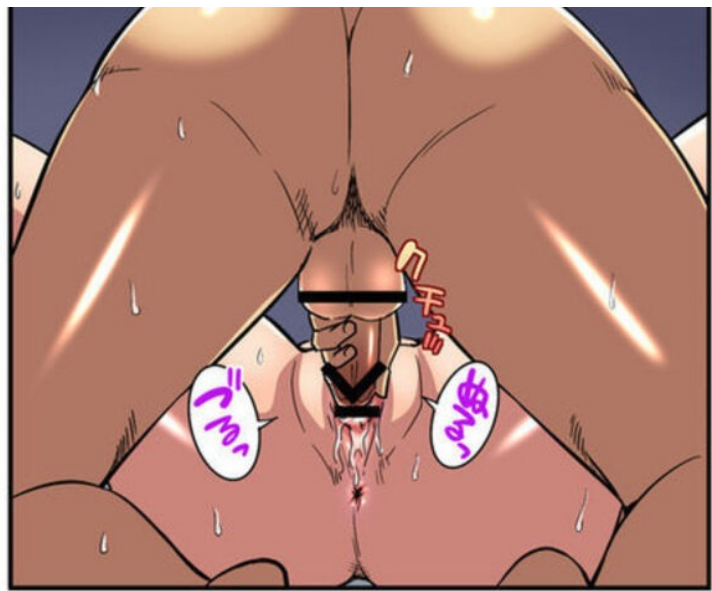
マッサージ

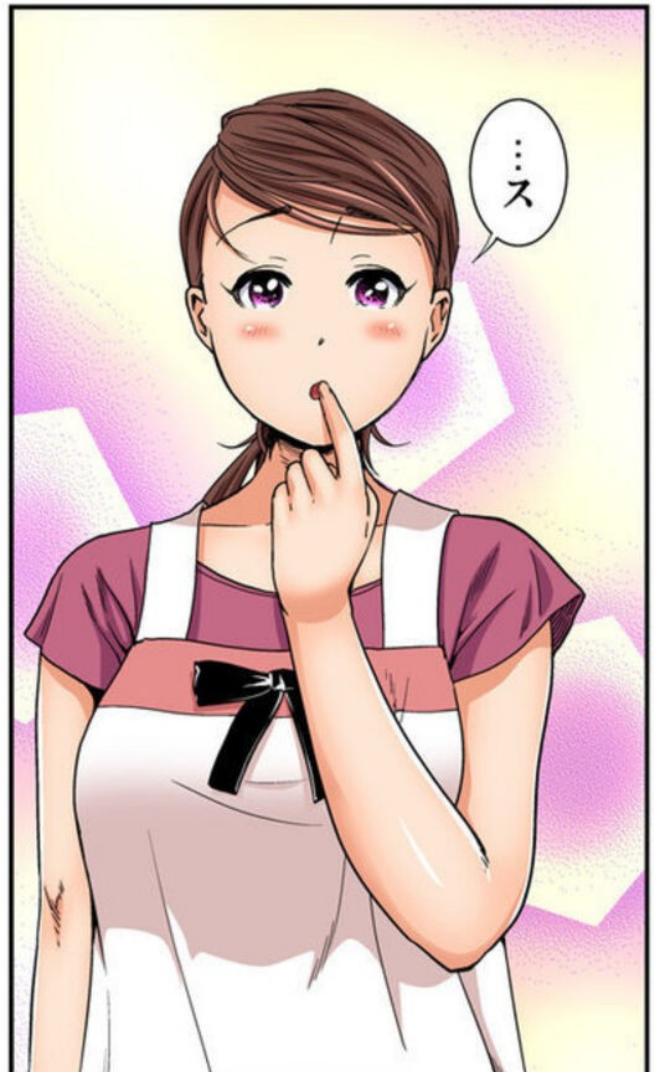
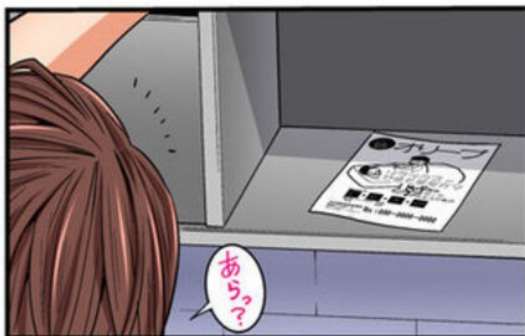
モフ2製作所

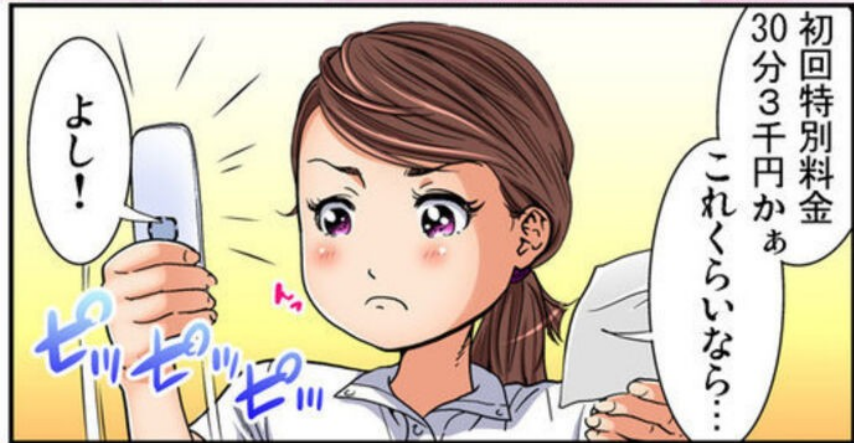
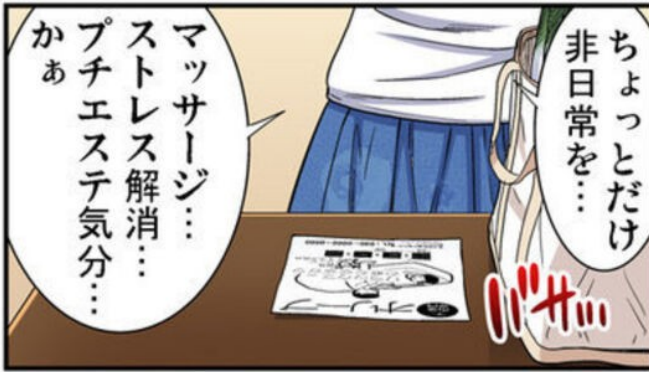
もっと奥までほぐしてください...

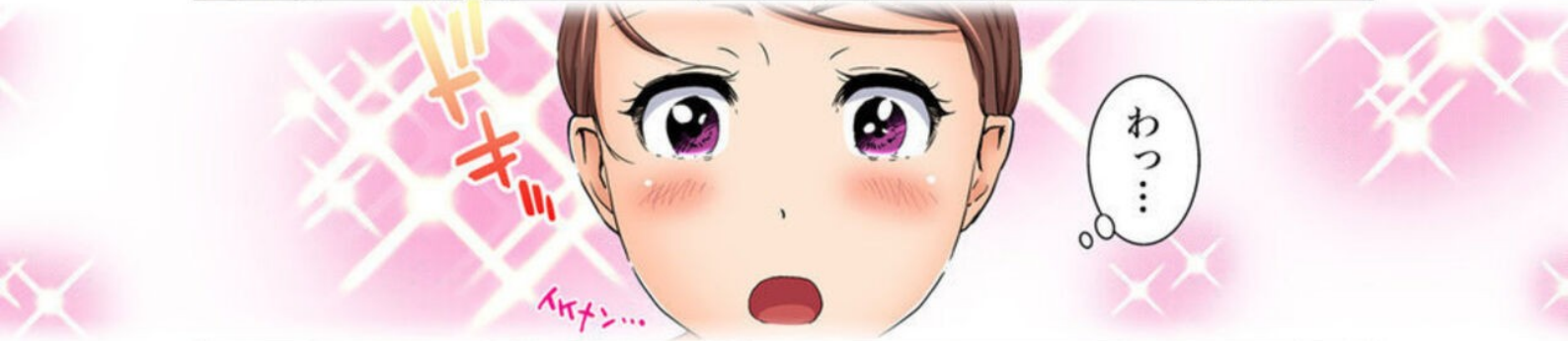
[1]



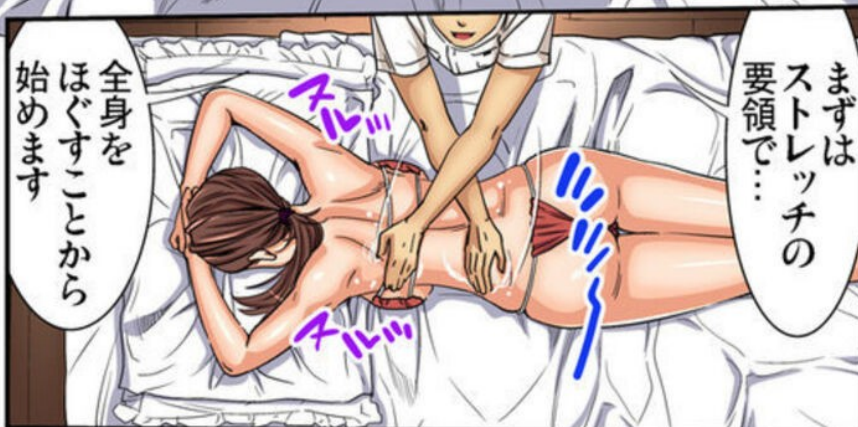












全身を
ほぐすことから
始めます

まずは
ストレッチの
要領で…



こちらのオイルを
使用します



肩ですぬゝ
主婦の肩こりは
多いんですよ
大変ですよゝ



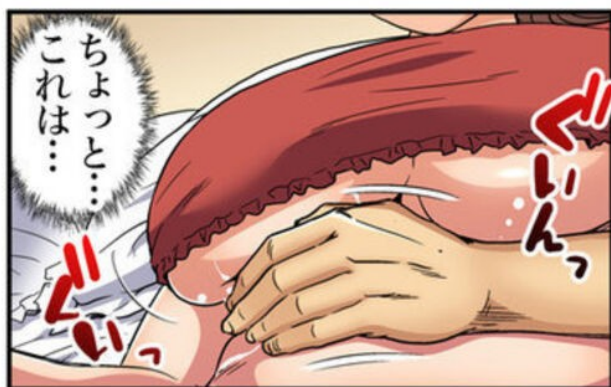
特に気になる
部分など
ございませんか？

肩が凝っていて…



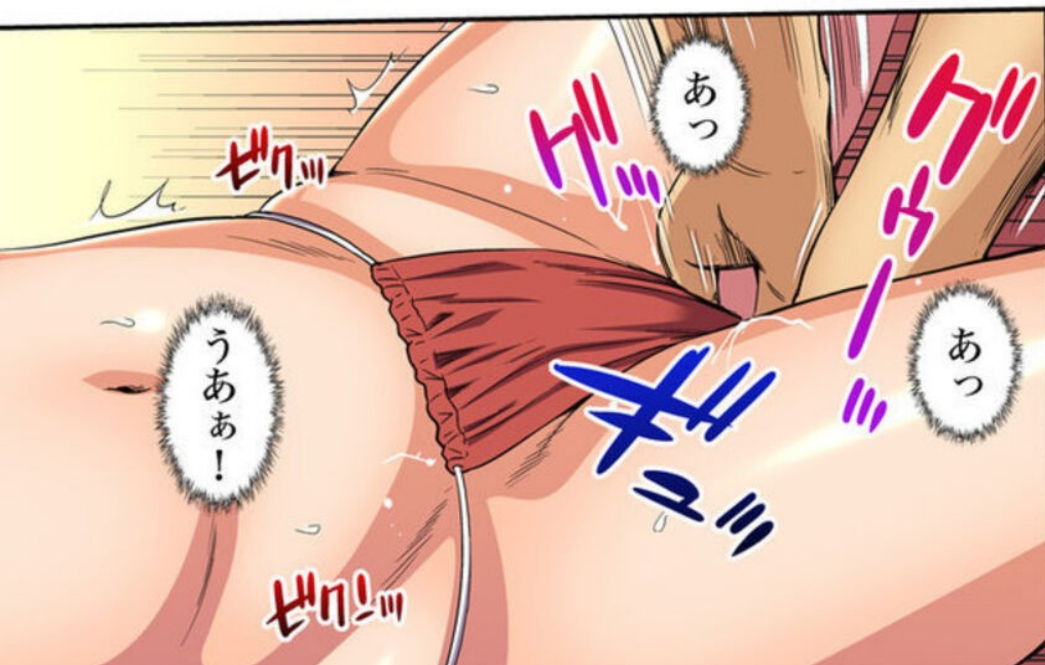
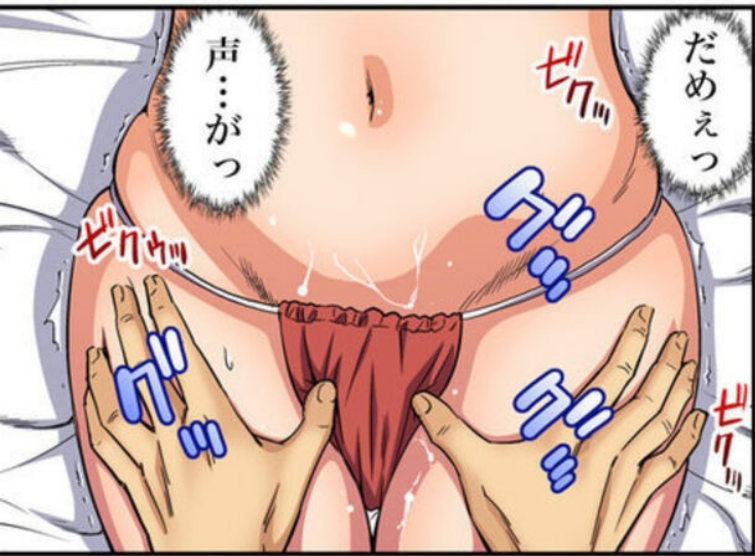
は…
はい

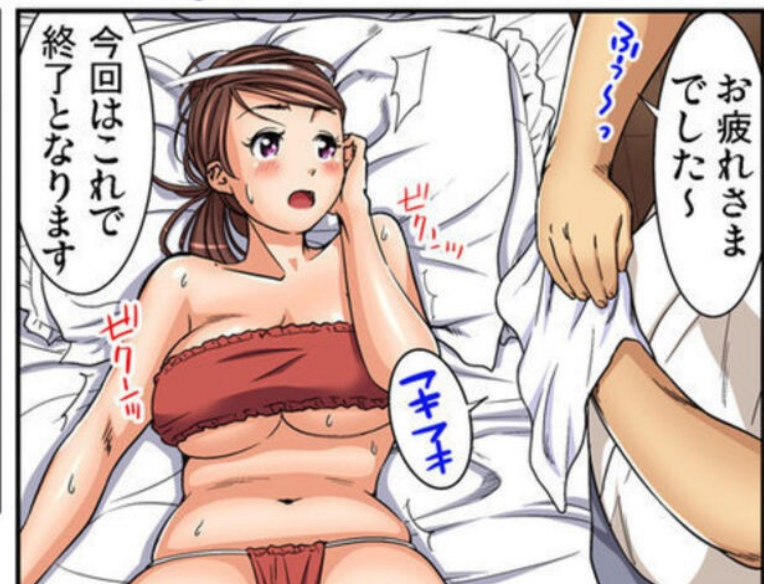




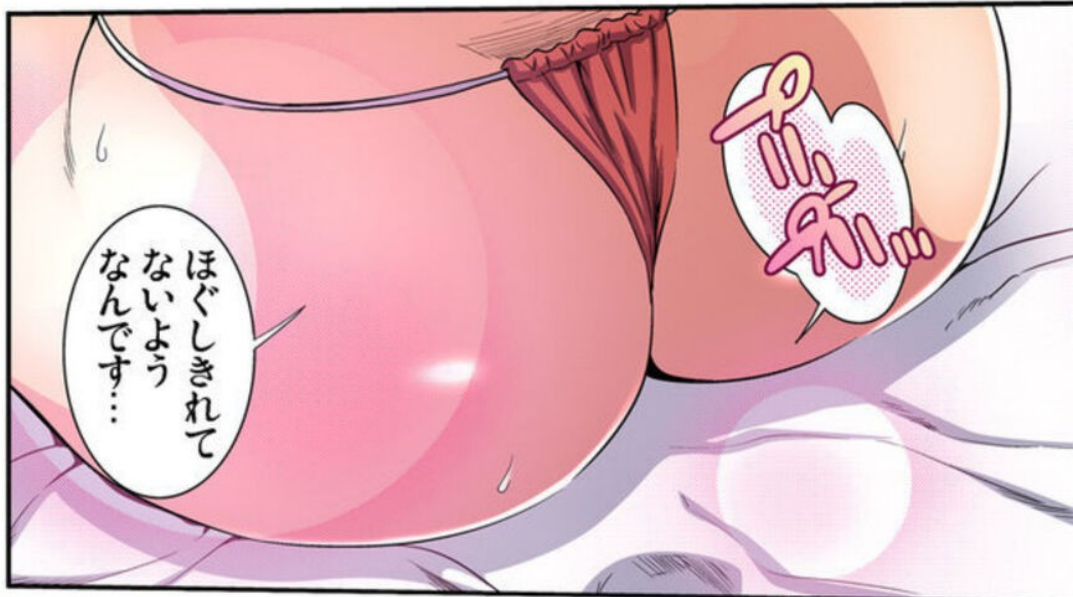
え...え!?

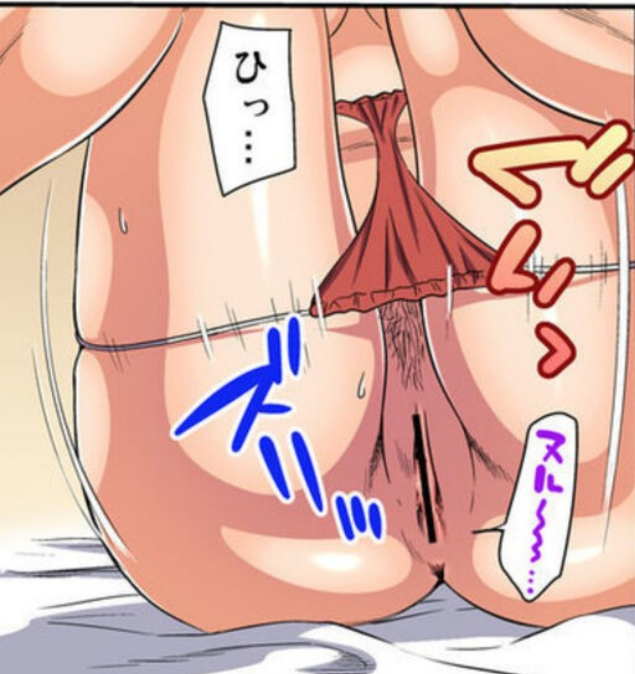
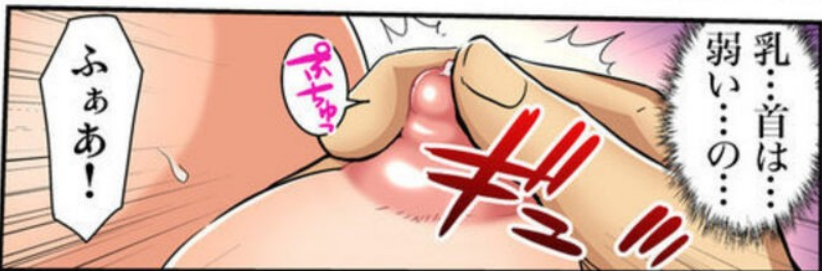
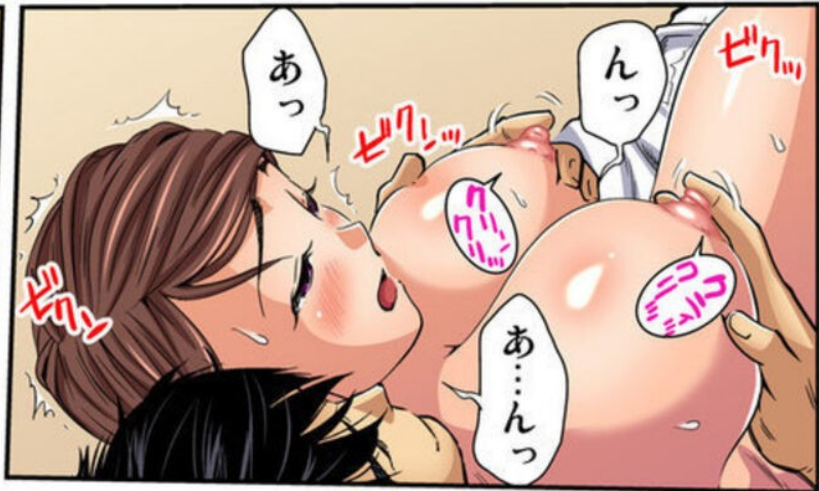
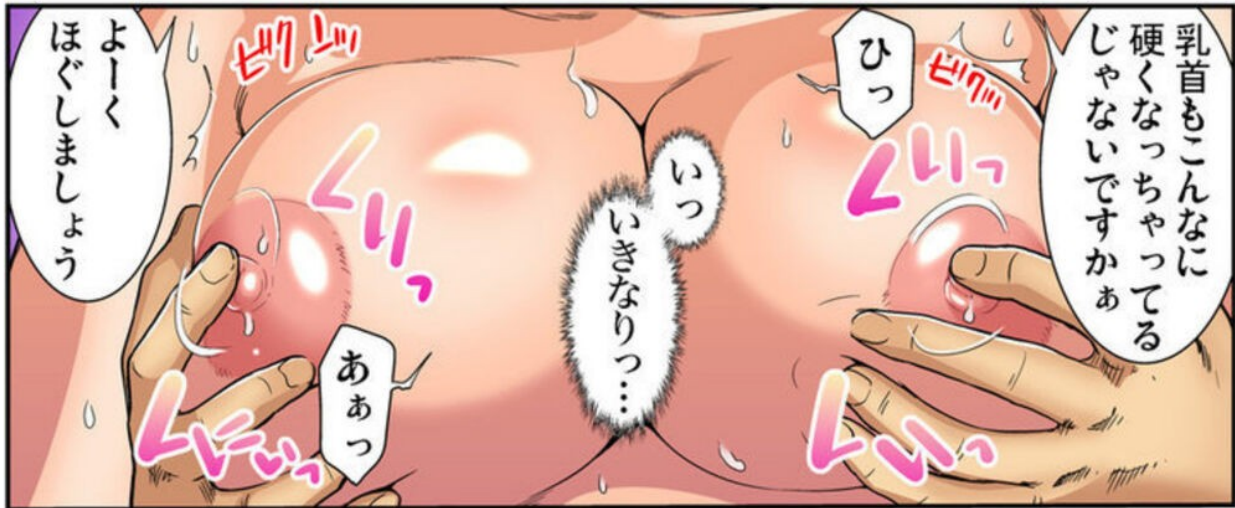


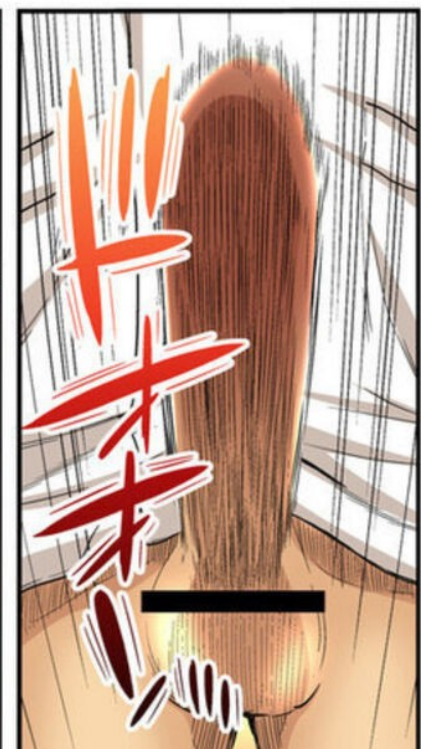






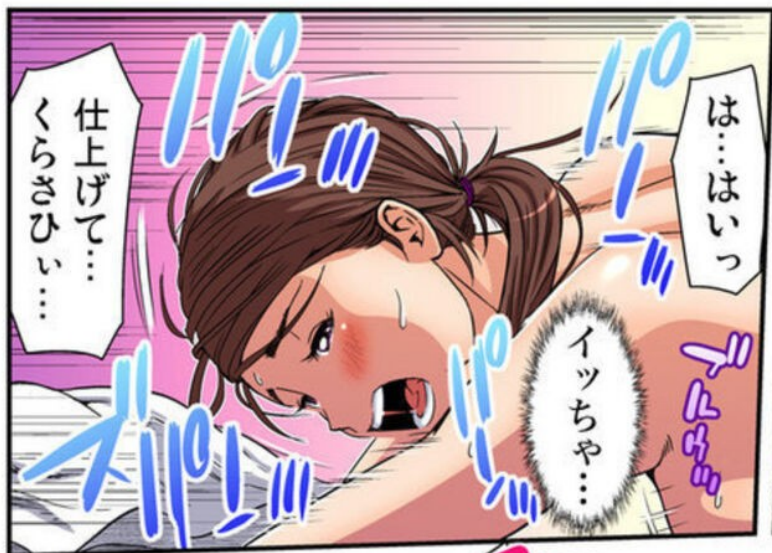














力が入りすぎて
失敗…なんてことも
ありますよ

奥さん…
頑張り過ぎじゃ
ないですか？



こんな気持ちいいの
久しぶり…

ウチ…
ずっとレスで…

なんとかかしたくて
誘ったりはするん
だけど…



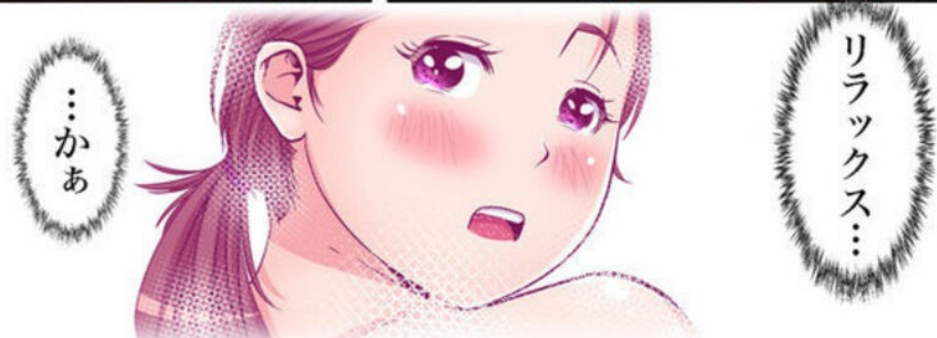
リラックス
させてあげたら
いかがですか？

さっきの奥さんと
同じように…



今の奥さん
すごく色っぽい
じゃないですか

旦那さんも
リラックスすれば
その気になると
思いますよ



…かあ

リラックス…



ただいまあ



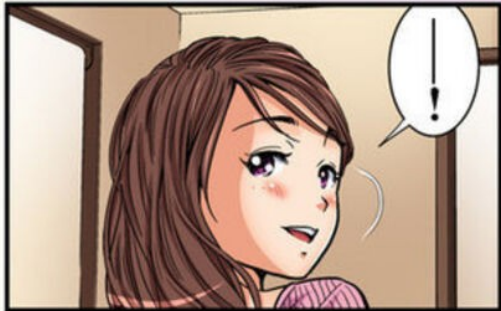
本日は
誠にありがとうございました

またのご利用
心よりお待ち
しております



おかえり
なさい!

あ



なんか...き...
キレイになったな
...なんて...

そ...
そう言えば...
今日...エステ?
行ったってメール
見たけど...



ねえ
肩揉んで
あげよっか♡

え...うん!



この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。



Hitozuma Gokujyou Massage

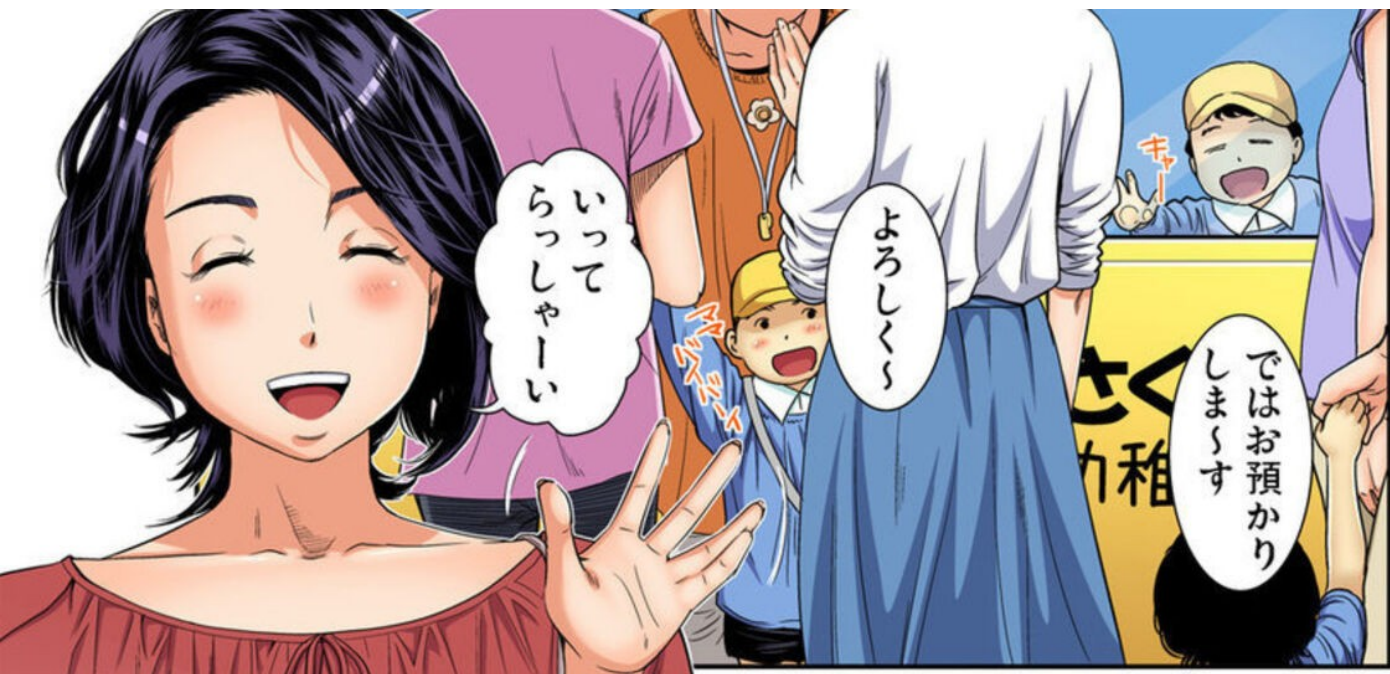
人妻 極上

マッサージ

モブ2製作所

もっと奥までほぐしてください...

[2]



いって
らっしゃーい

よろしく

ではお預かり
します



そうなの！
悩むよね

おたくは？
二人目は？



お昼決めた？

私はパート先で

山崎さんち
三人目だって？

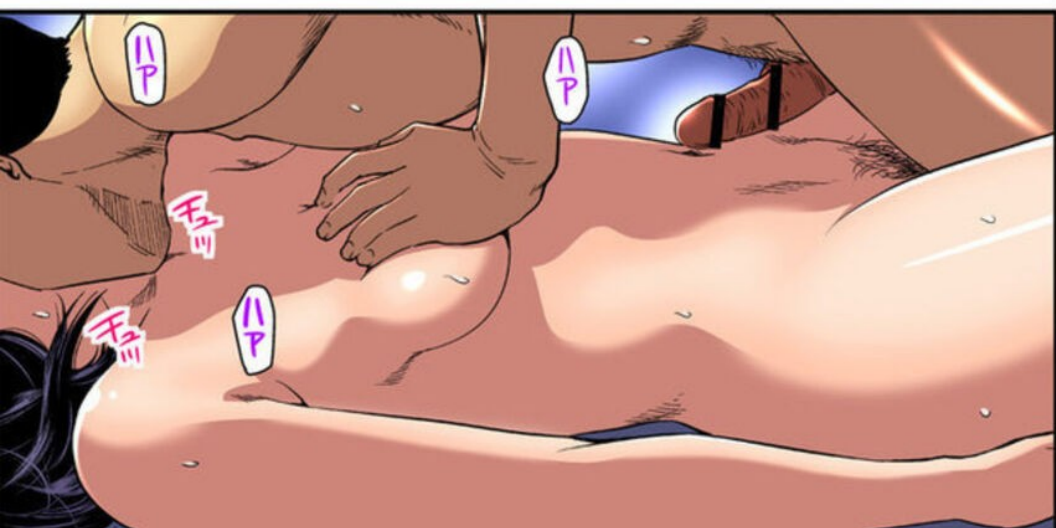


でも旦那若いんだし
夜なんて向こうから
ギイグイ来るでしょ？

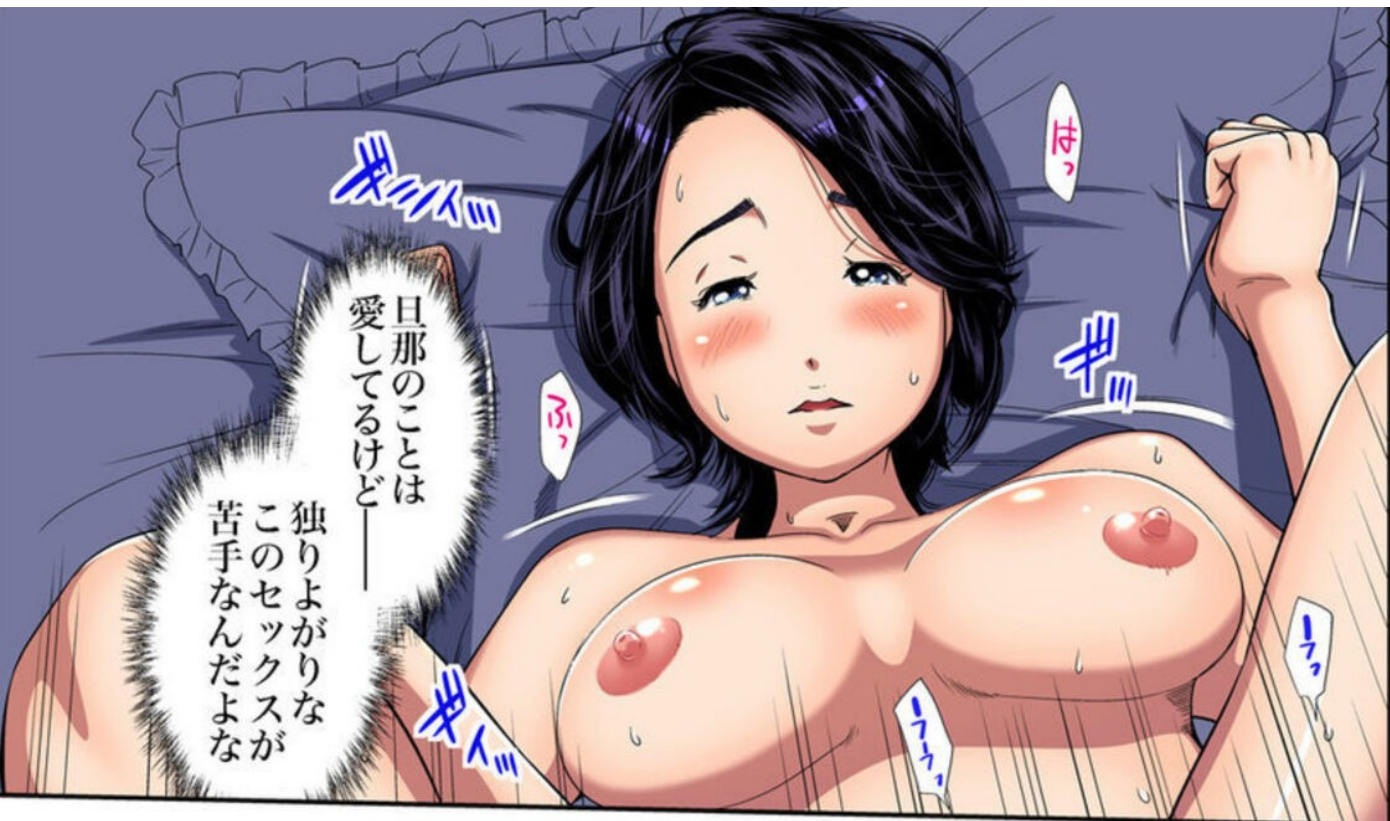
そうそう！
ウチも
めちやくちや
だもん



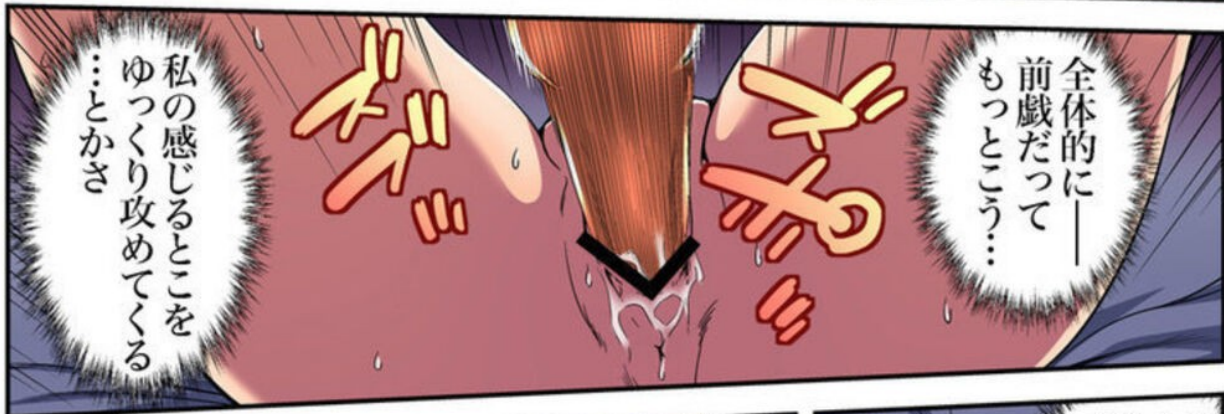
私は欲しいん
だけどさあ



二人目...か



旦那のことは
愛してるけど
—
独りよがりな
このセックスが
苦手なんだよな



全体的に—
前戯だつて
もつとこう…

私の感じるそこを
ゆっくり攻めてくる
…とかさ



だからエッチの
回数もどんどん
減っちゃつて

いくぞっ…

う…よ…
よし

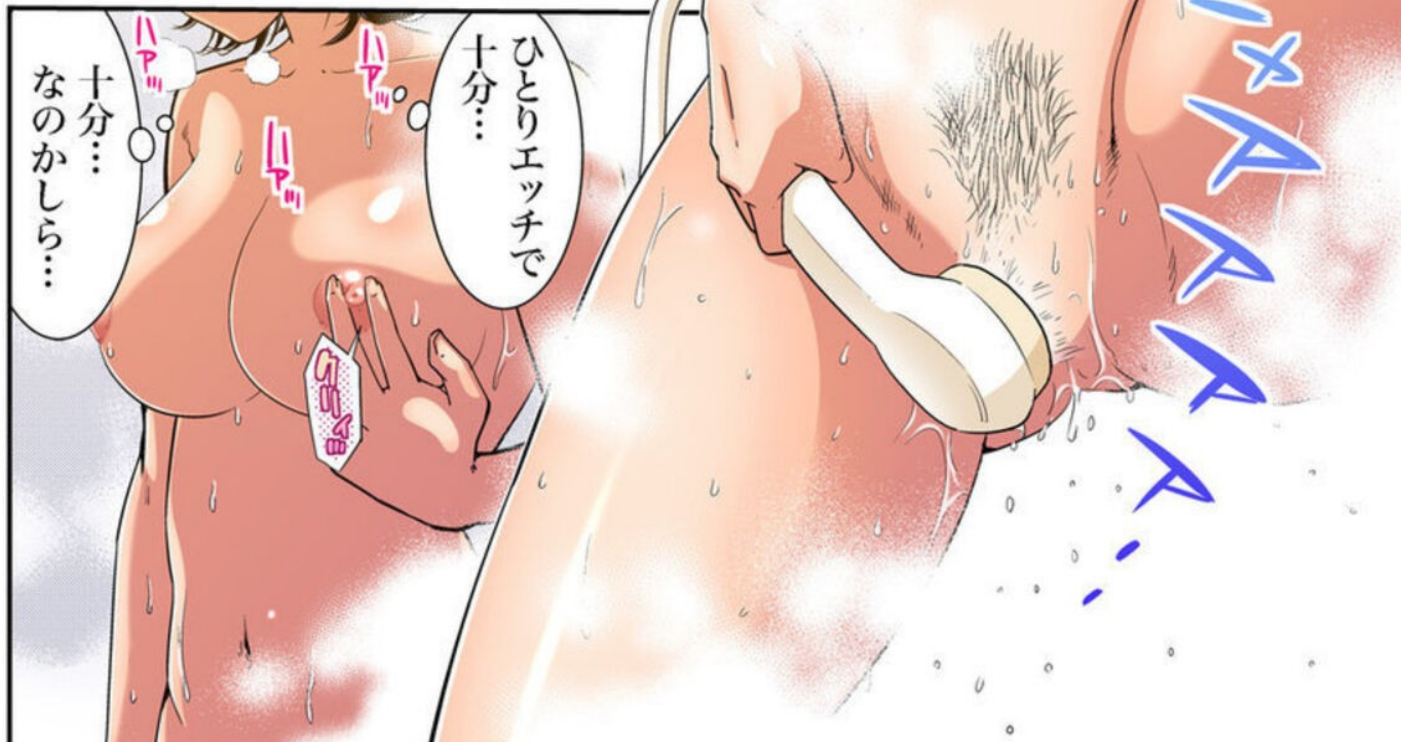
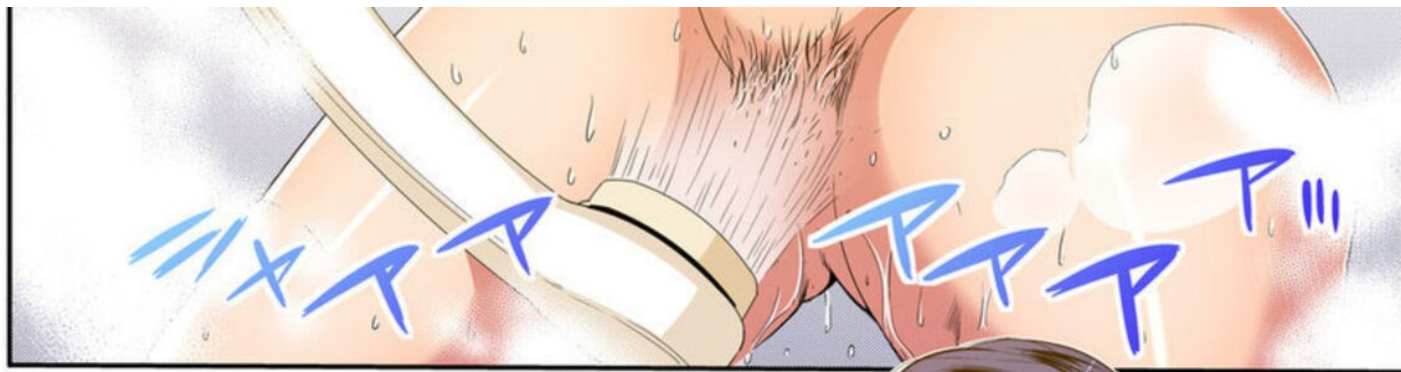


今のままじゃ
二人目なんて
とても…

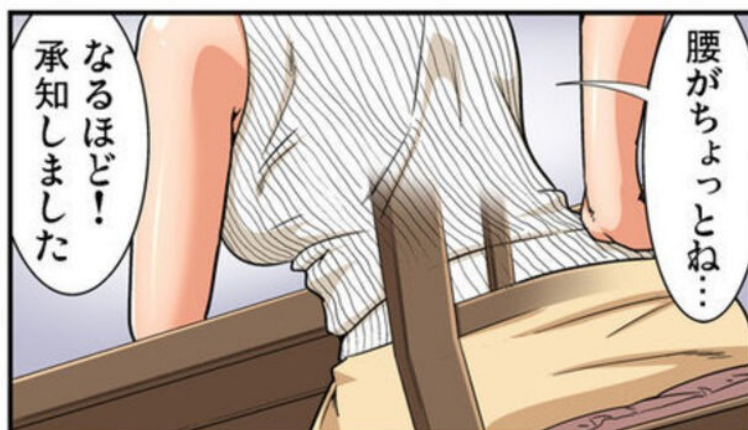
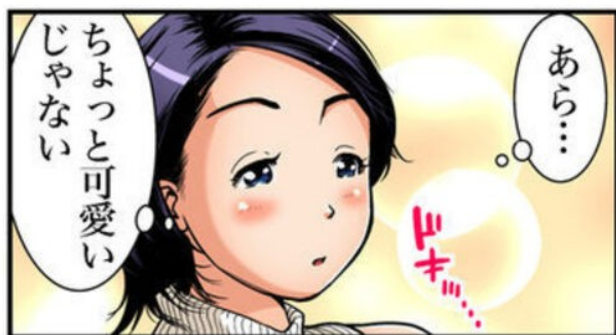
んっ…

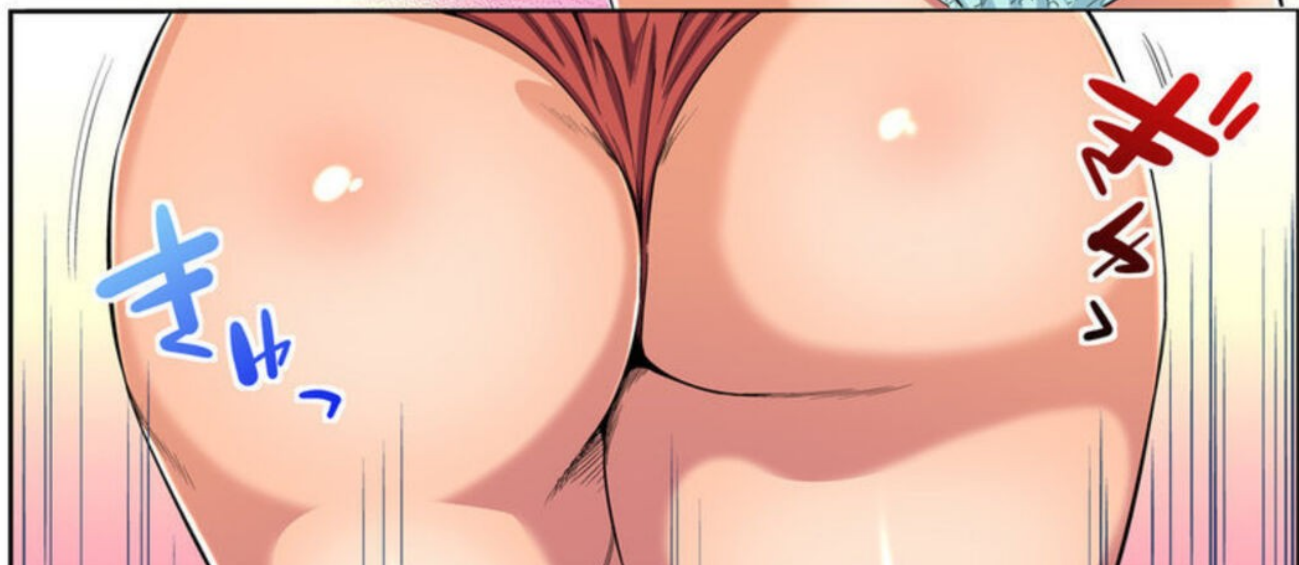
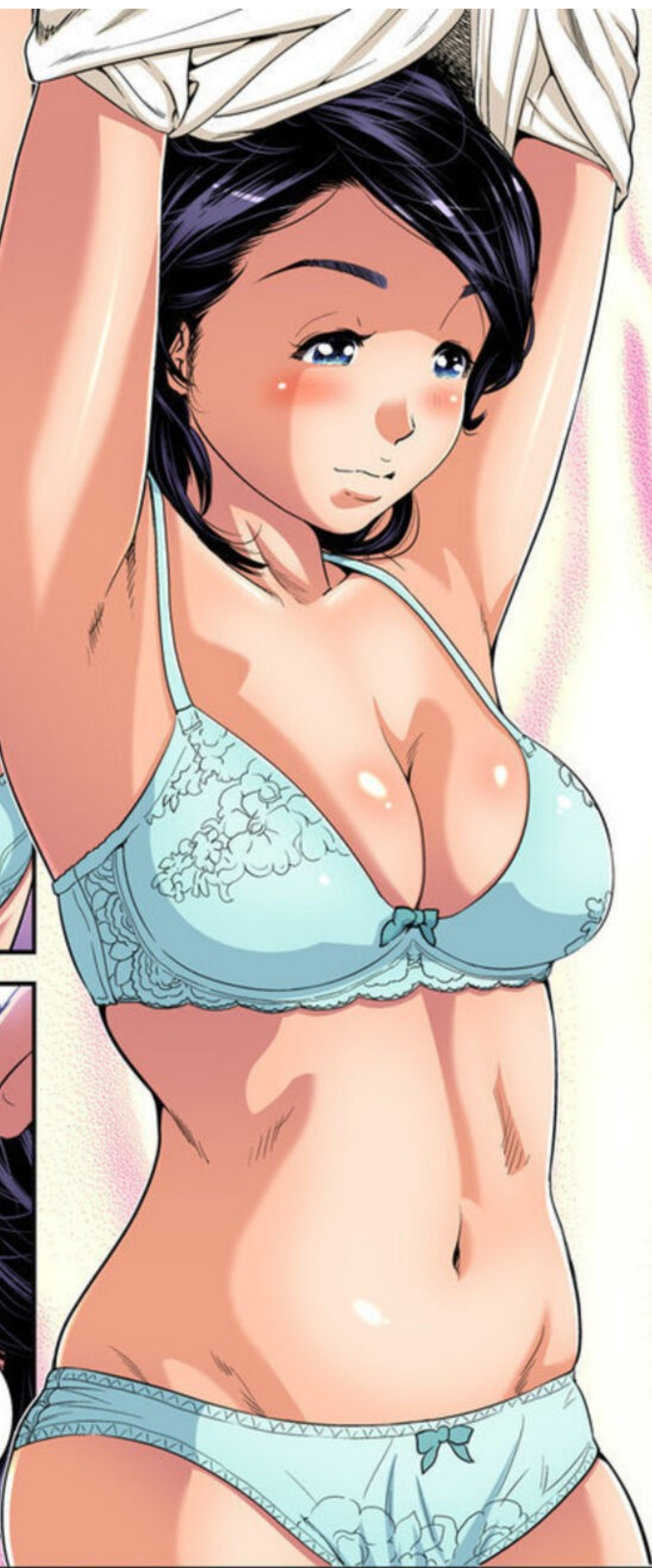
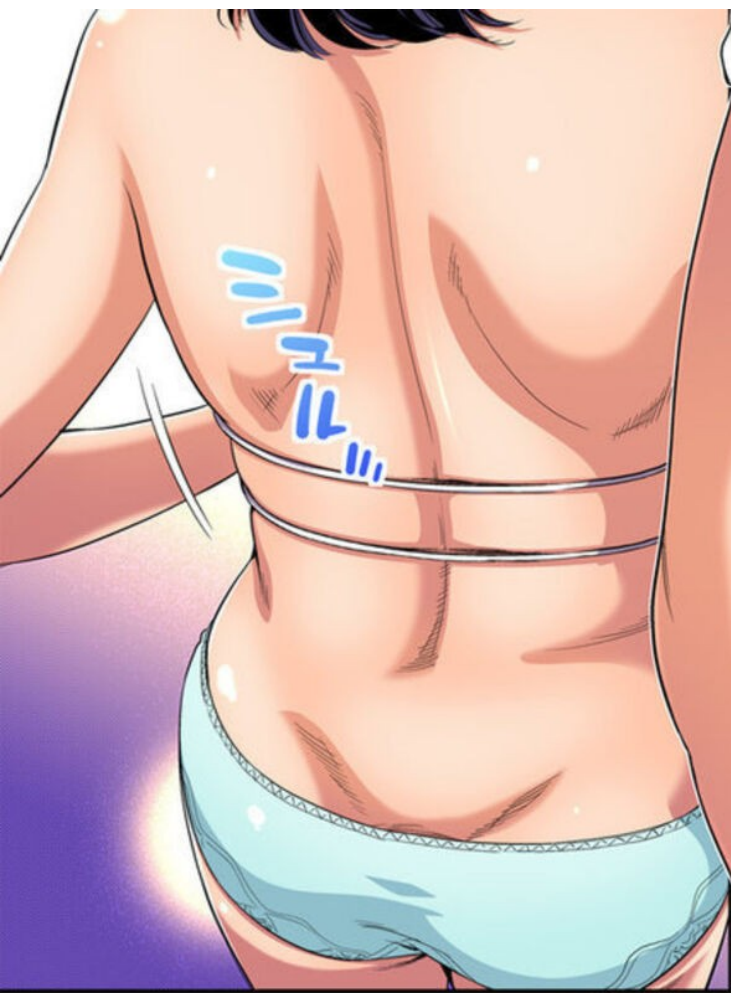
ううっ



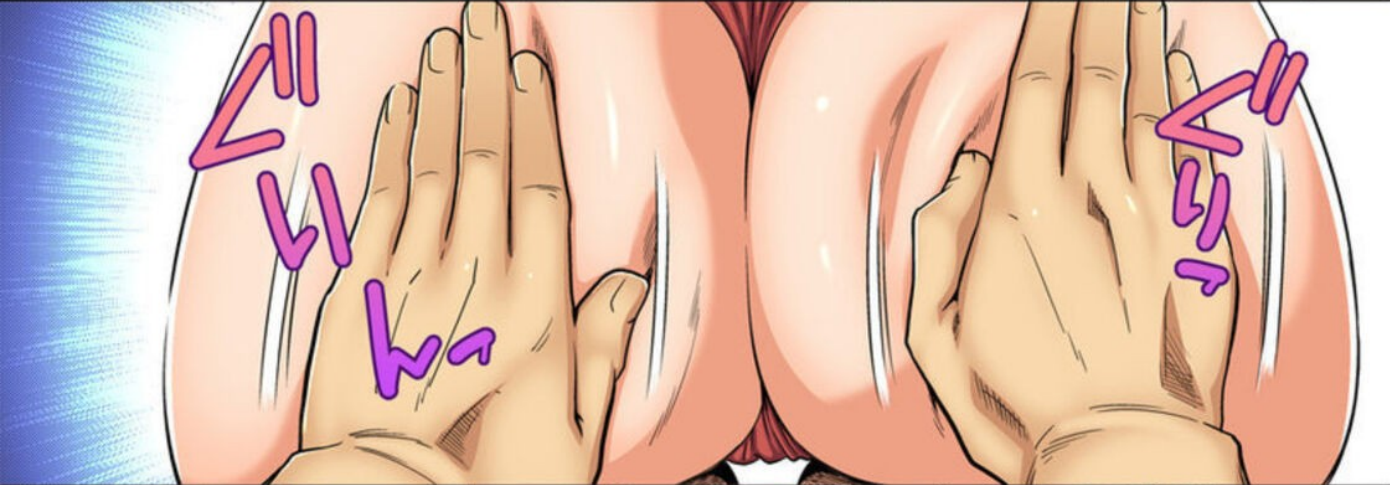


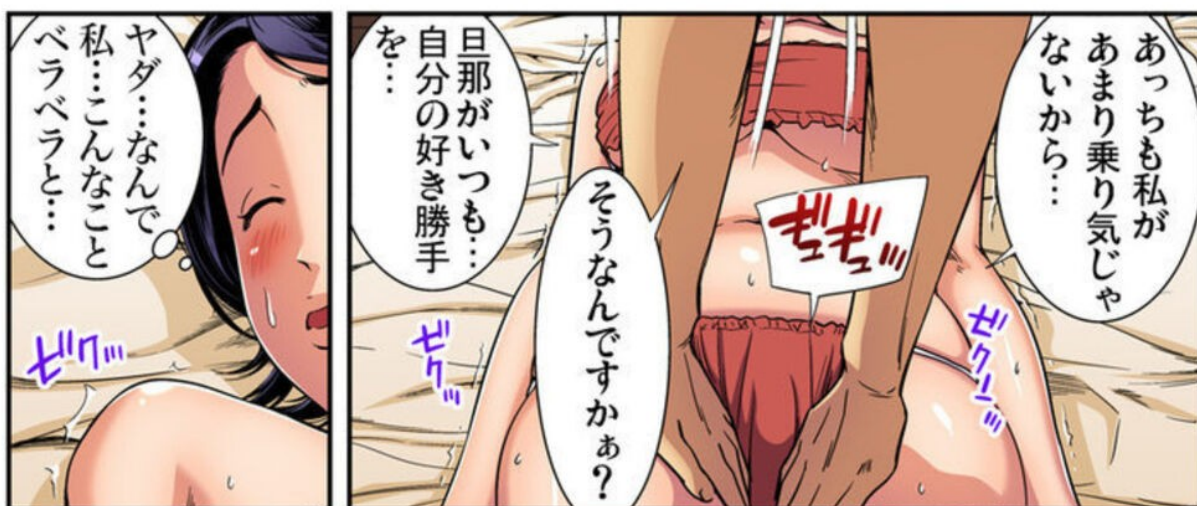




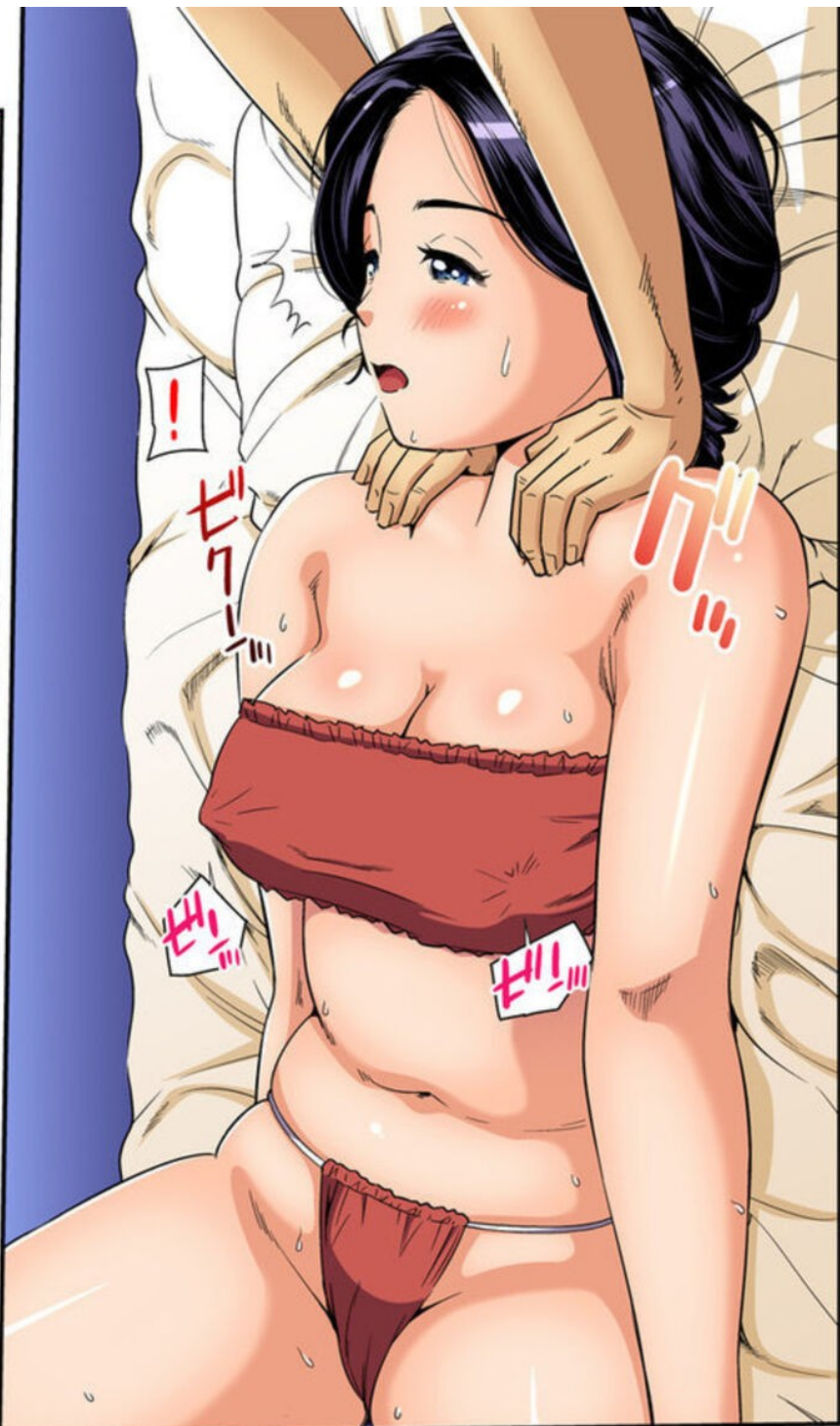
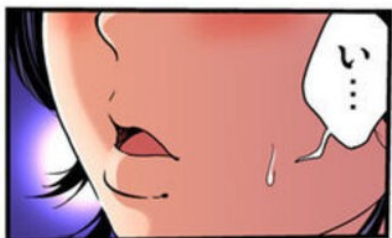
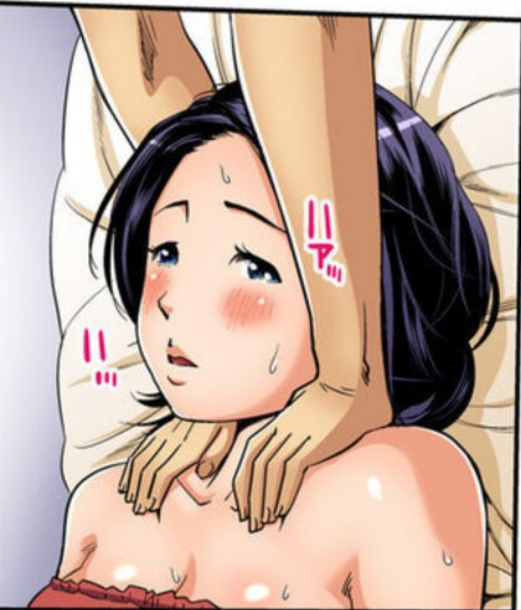




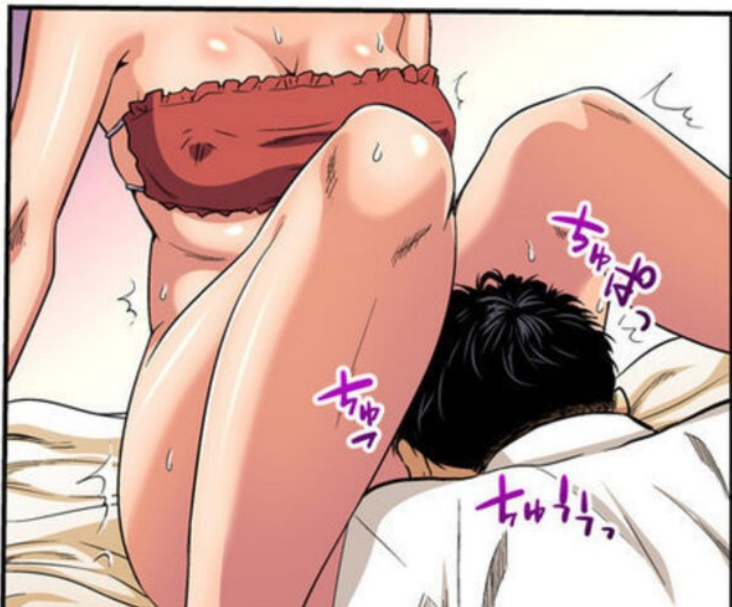
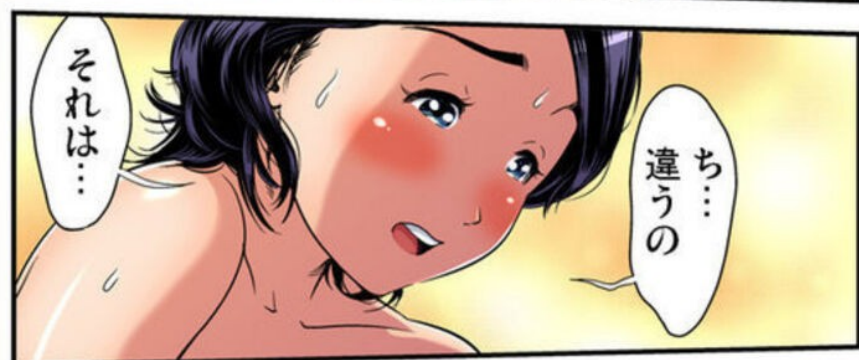




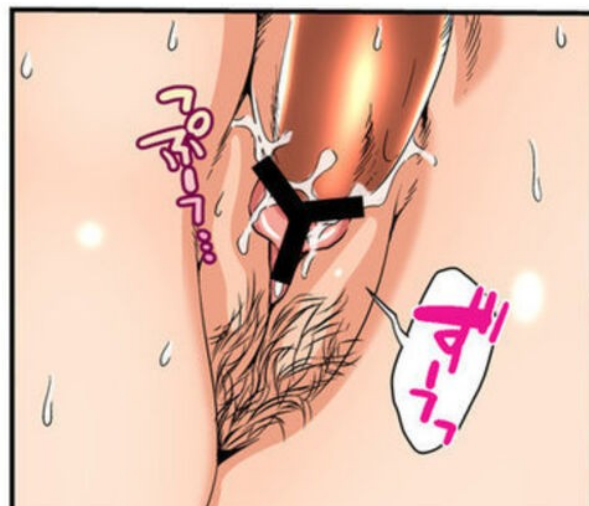
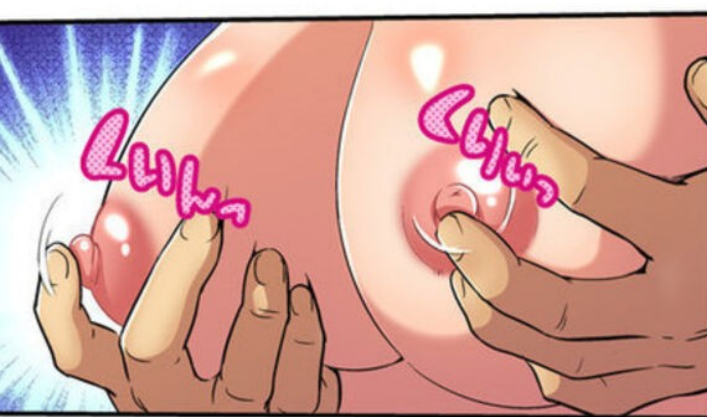
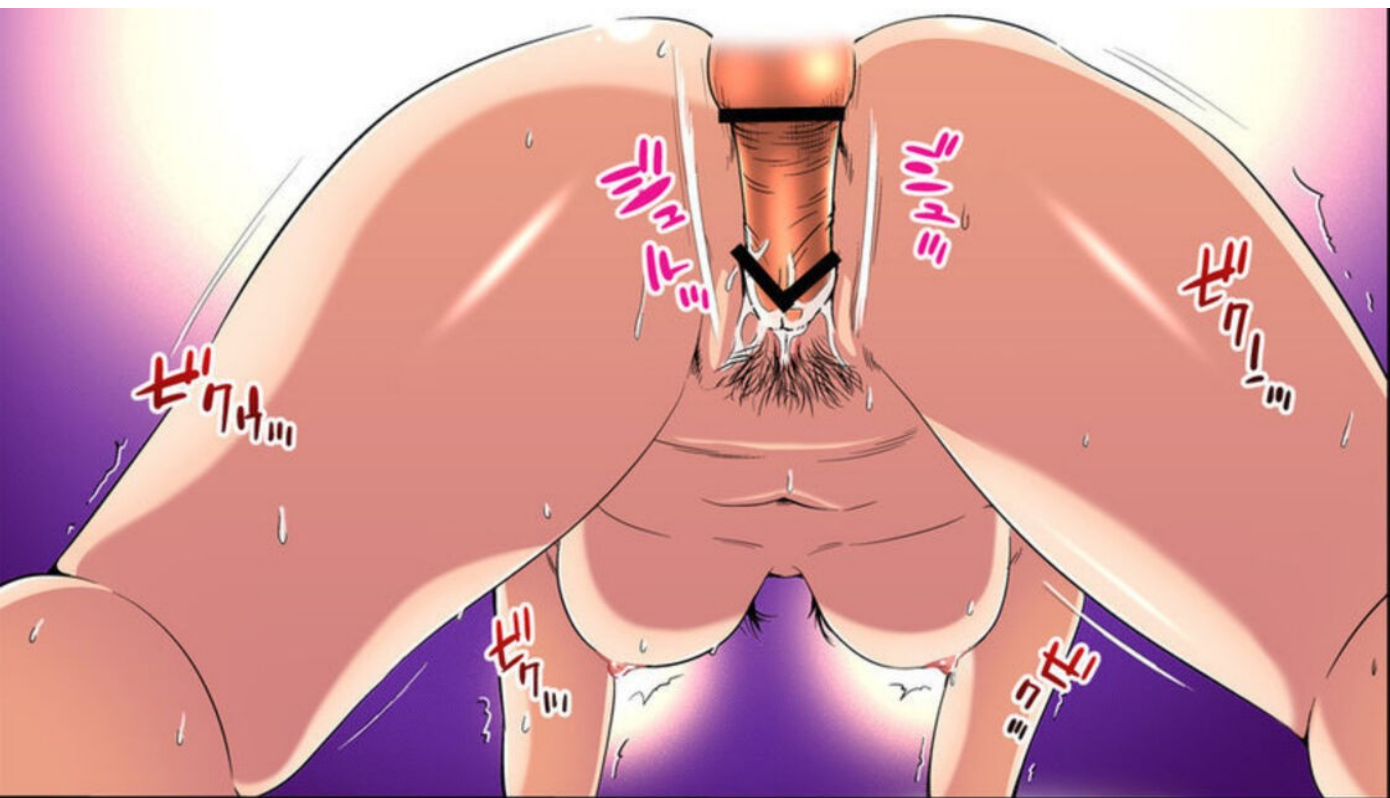


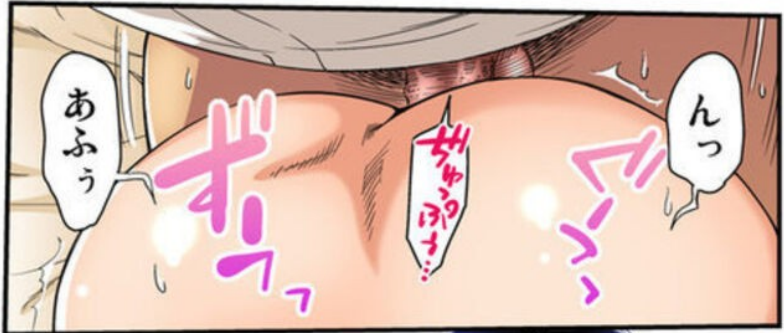


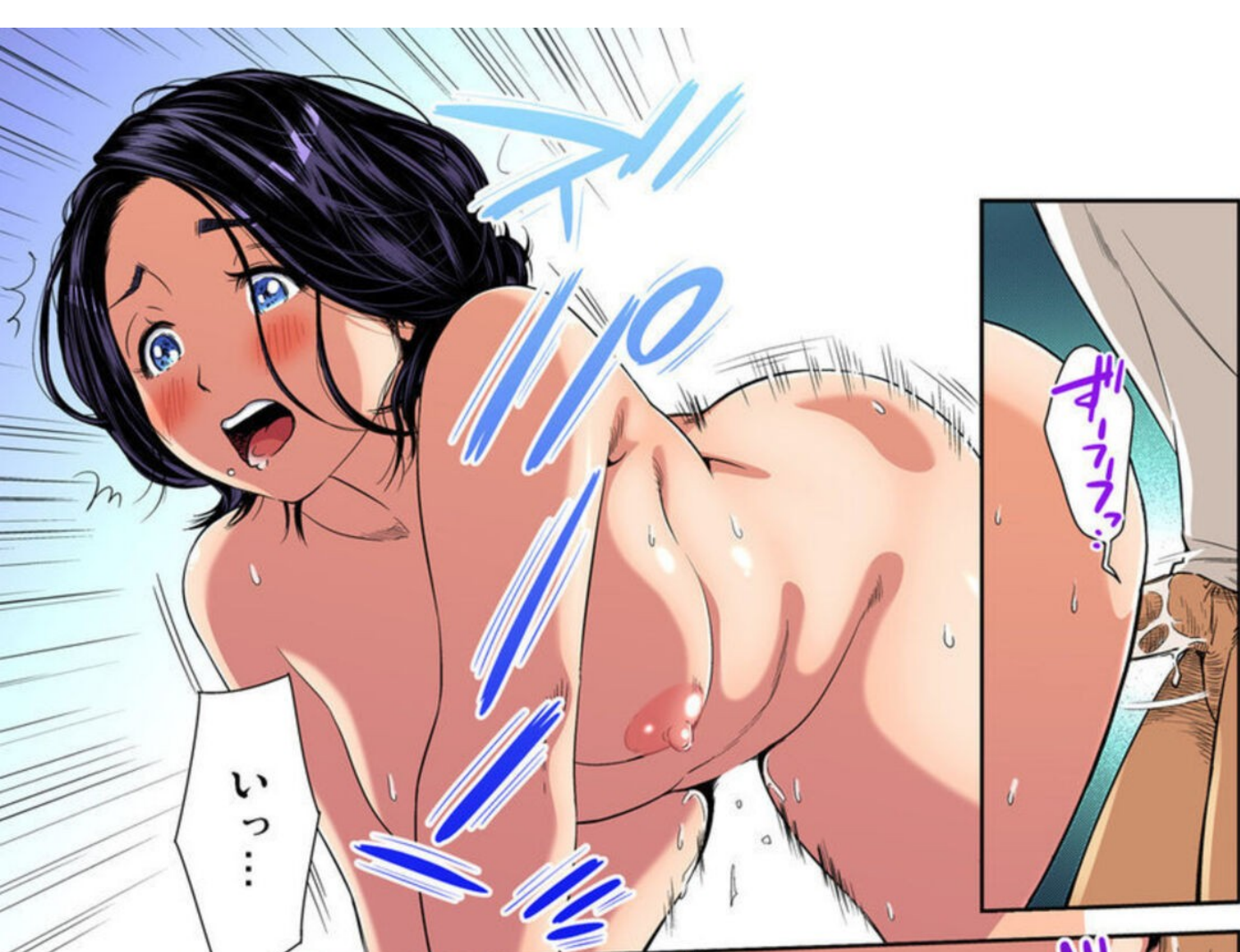


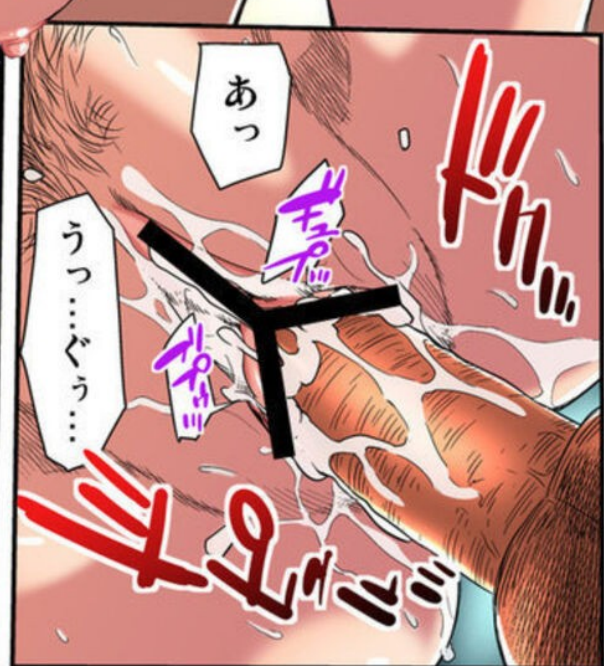












この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。



Hitozuma Gokujyou Massage

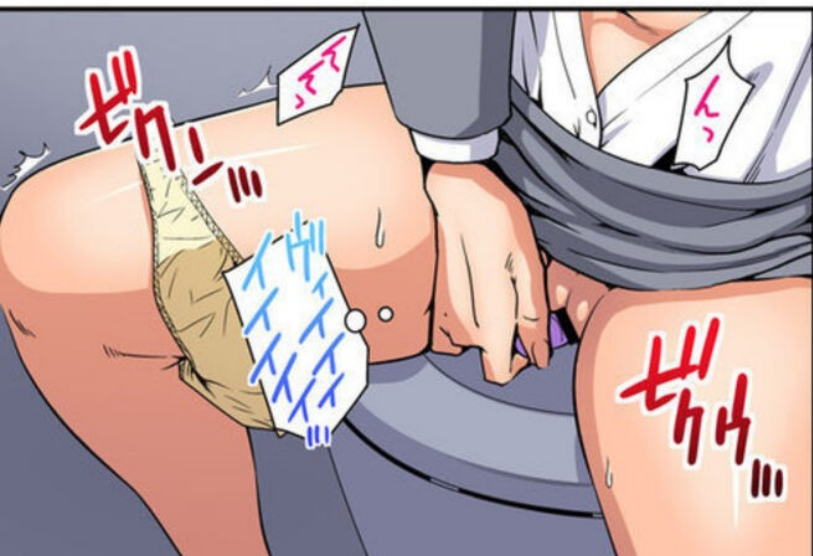
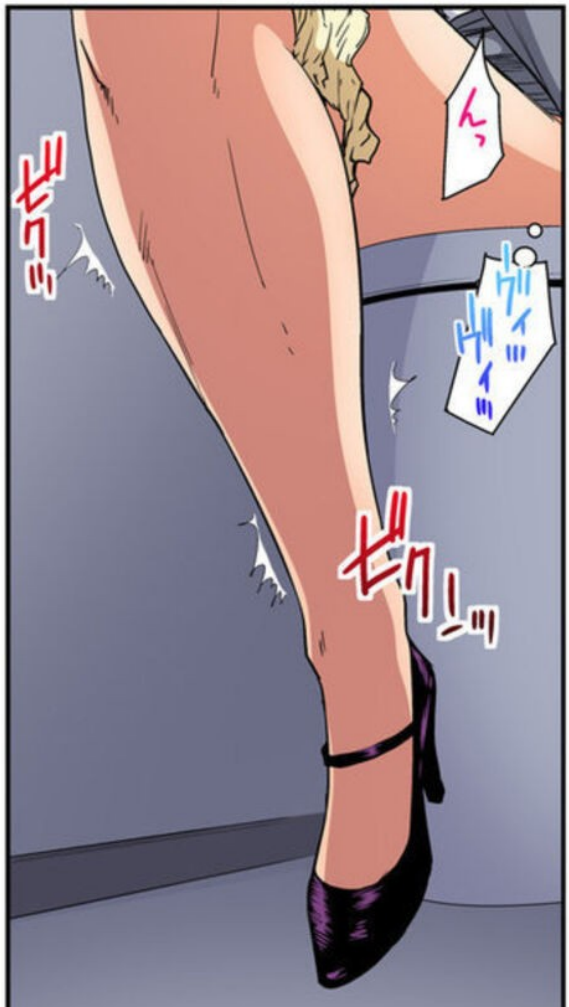
人妻 極上

マッサージ

モブ2製作所

もっと奥までほぐしてください...

[3]







遅いわよ!
約束は午前中の
はずでしょ!

あ…
今日中には…



仲林君?
頼んでおいた
見積もりは?



すぐやります

え…あ…ああ
ごめん…
…じゃなくて
すみません



吉岡課長
先月の報告書は
まだですか?

局長に
怒られるのは
私なんですから
!



いやあ…
昔はもつと
愛嬌あったよ
スピード出世と
ともに「鉄の女」に
なったってわけよ

課長と同期
ですよ?
昔からあんな
なんですか?

相変わらず
おっかないねえ
ウチの女部長は…

キィ…

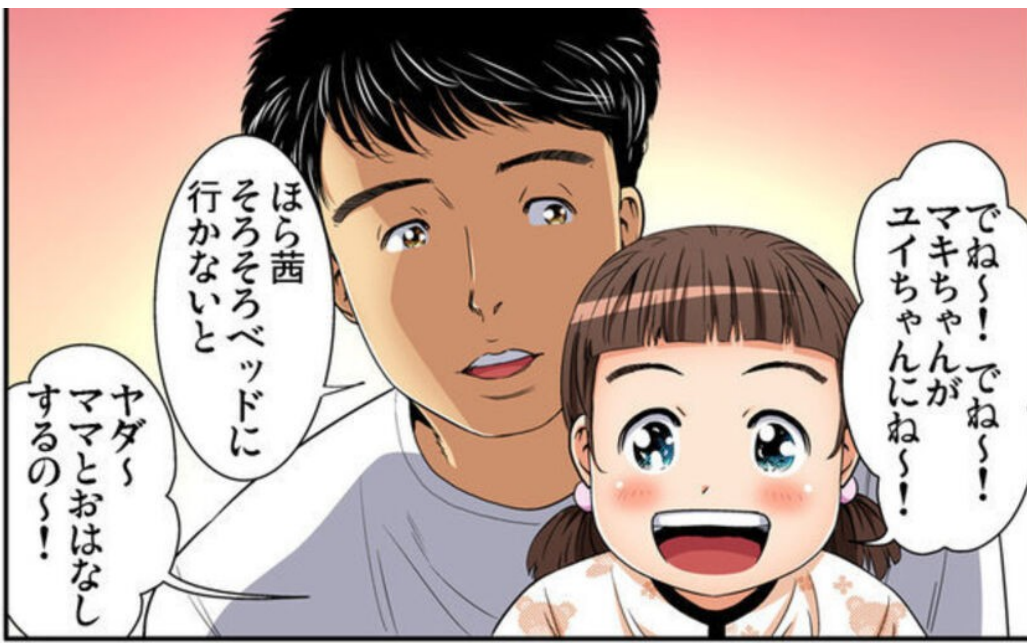


頼みますよ!



まったく…
女が役職に就くと
怖いですねえ

ウチの女房が
あんなじゃなくて
よかったわ



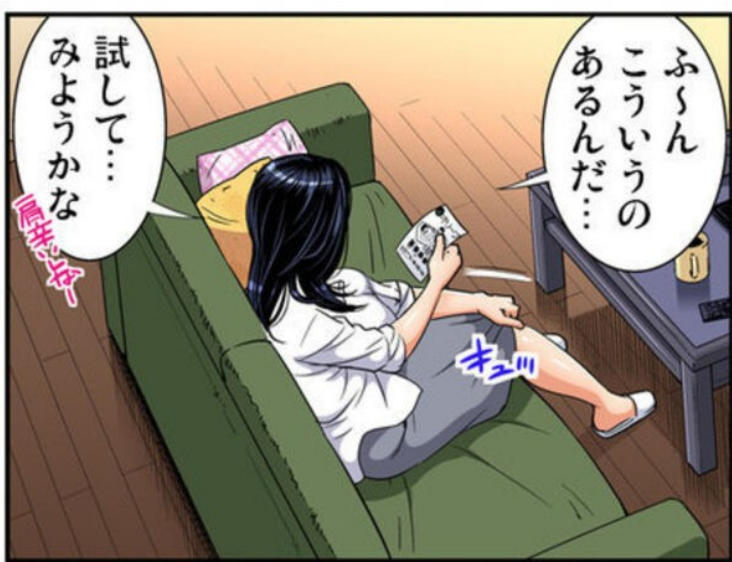


ストレスと…
欲求不満で
どうにかなりそう



旦那にも娘にも
会えない暮らしが
こんなにツライと
思わなかったわ

たった半年—
それが終われば
昇進もあるから受けた
単身赴任だけど…



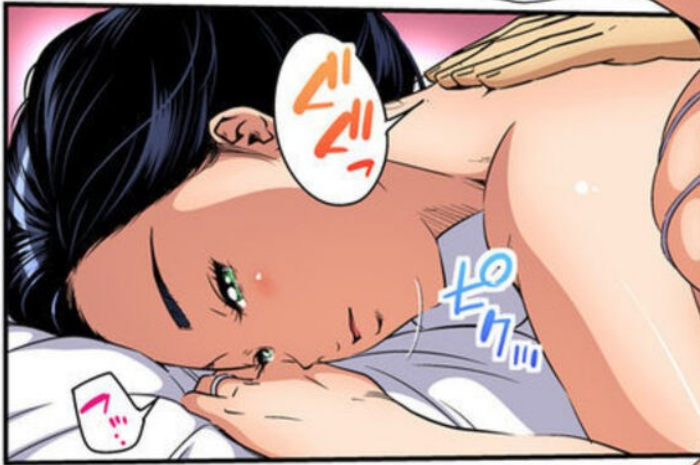






失礼します
リラックスアロマ
を塗ります

ぐわん
ぐわん



ぐわん
ぐわん

ぐわん
ぐわん



だいぶ肩が凝って
らっしゃいますね

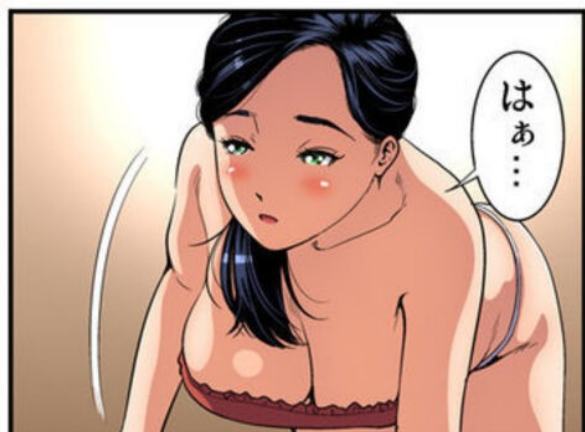
なにか大きな
ストレスが
あるとか？

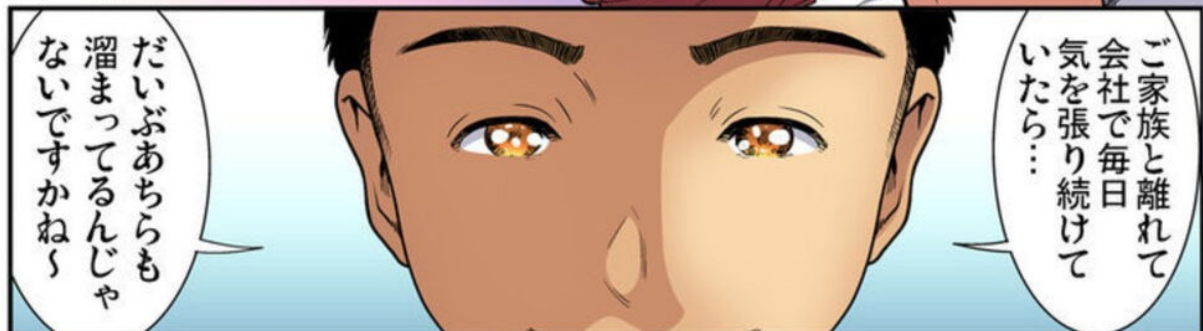
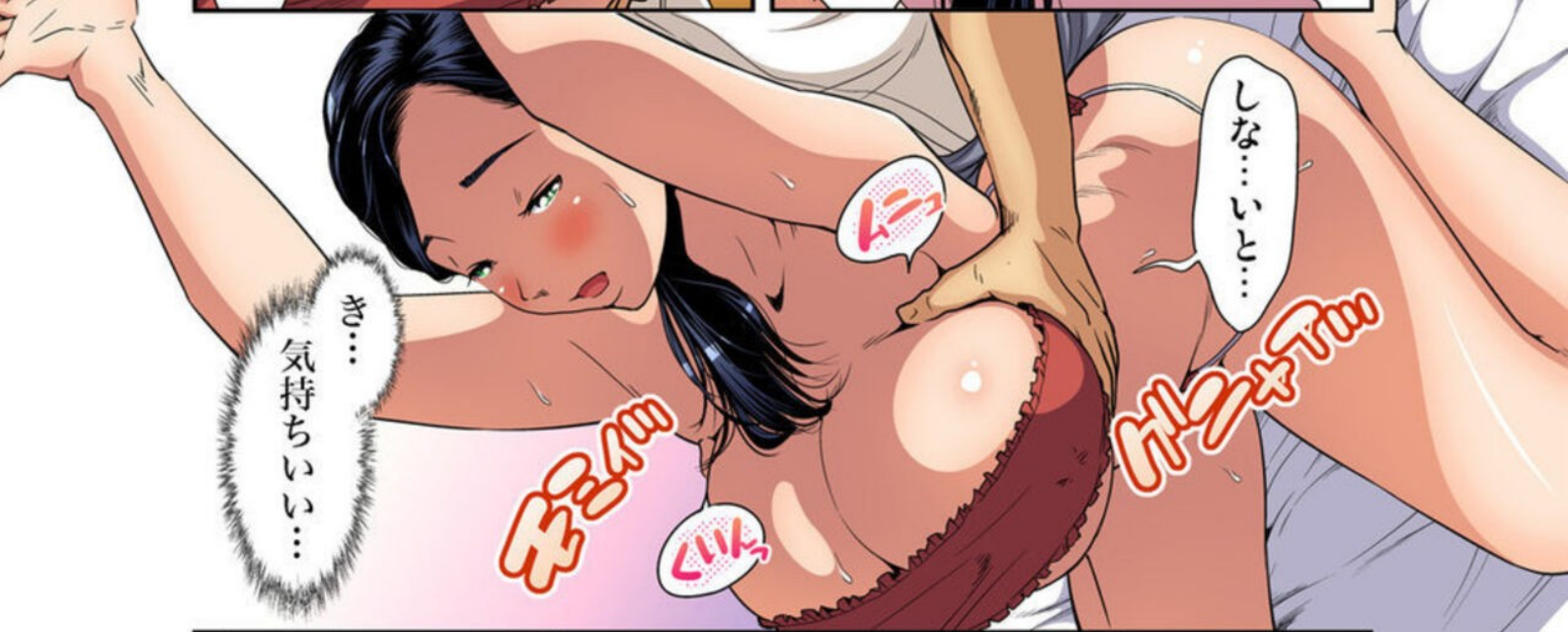
グイ
グイ

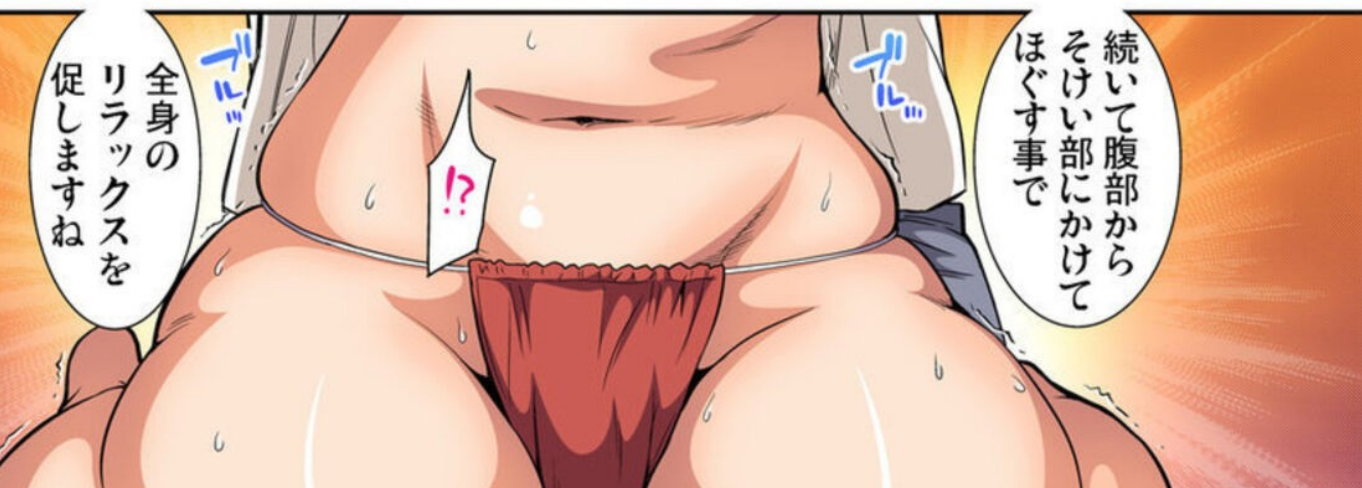
そんなすぐ
わかるの？

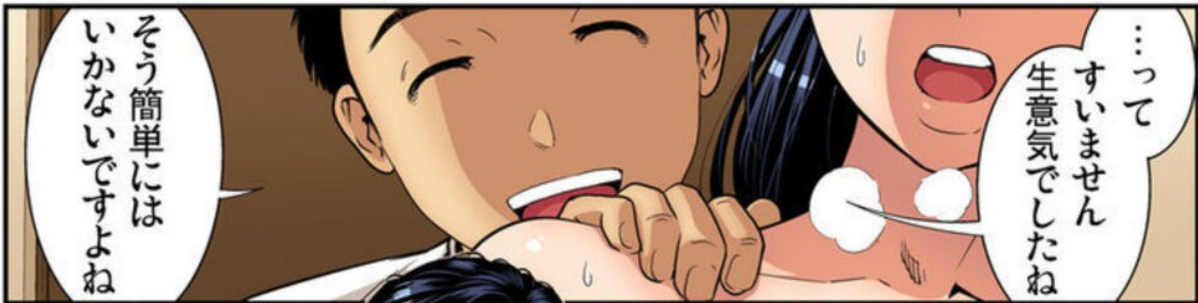
ええ
心当たり
あります？

ググ
ググ





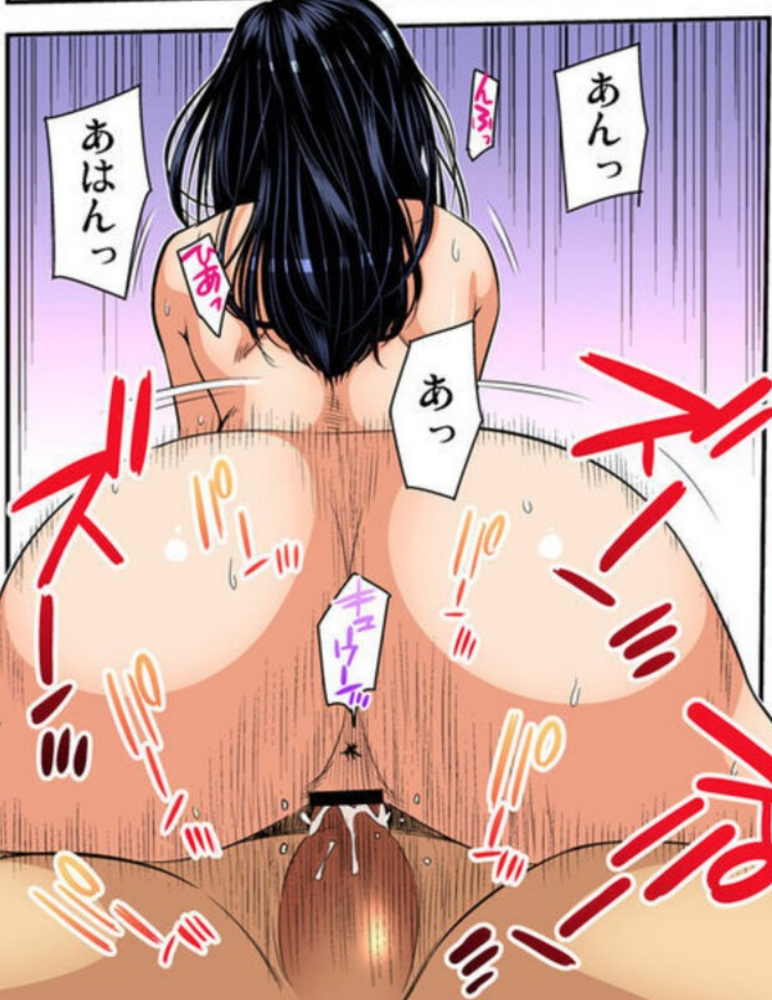














身体も会社も
同じ事かも
しれませんよ



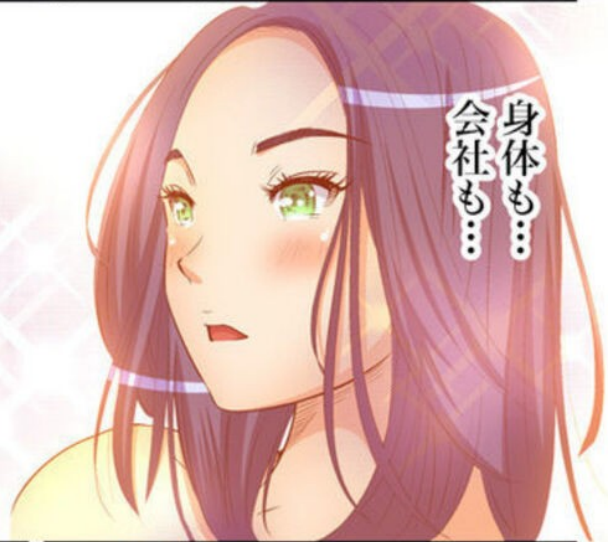
全身ガチガチに
緊張してると

動かせるものも
動かさなく
なっちゃうんですよ



生意気ばかり言って
申し訳ありません

本日は誠に
ありがとうございます
ございました!



身体も...
会社も...



課長!

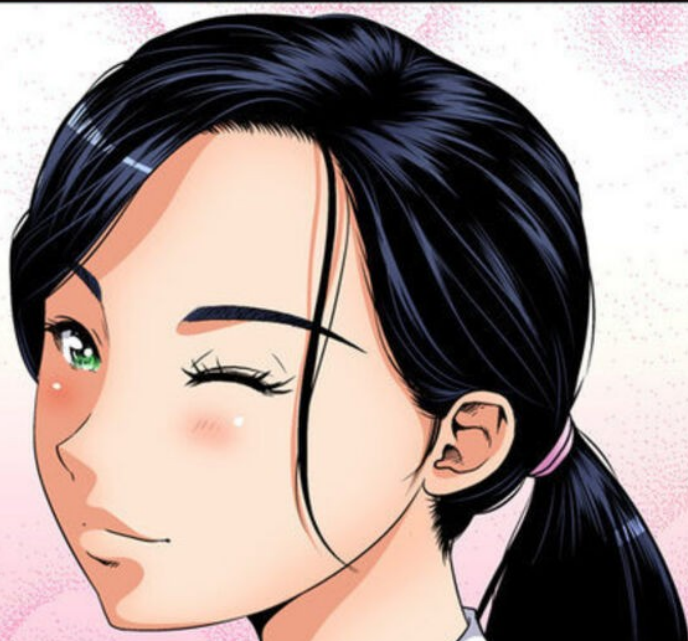
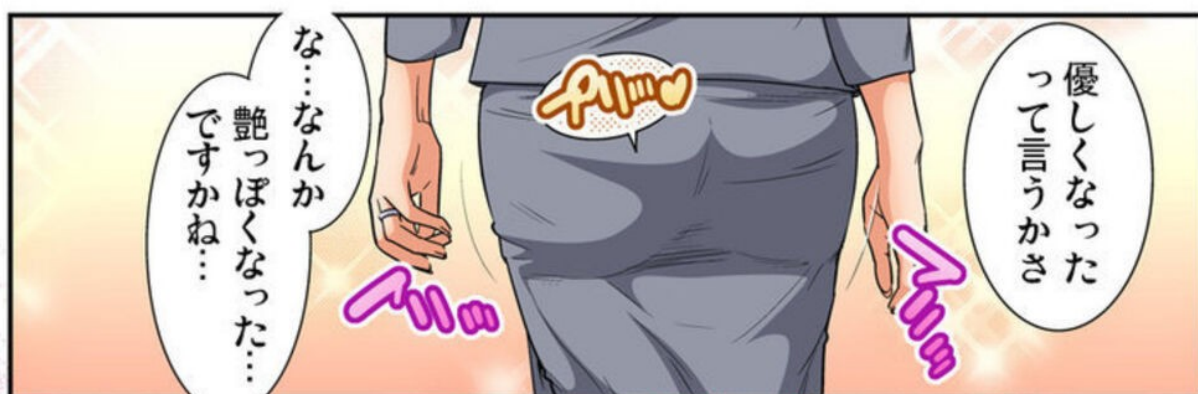
報告書は?

い...今まとめて
あと一時間ほどで...



仲林君!
見積もりは?

はっ
す...すみません!
夕方までには
確実に...



この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。